

～天野加代子とロシアの素晴らしい仲間たち VOL.13～

# Summer Season Romantic Concert

モスクワ・クアルテット МОСКОВСКИЙ КВАРТЕТ 来日公演

## 2024/7/10 (水)

開演 19:00 (開場 18:30)

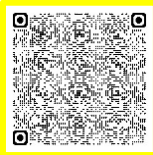


photo by M. Okutake

### 会場

#### 在日本ロシア連邦大使館

〒106-0041 東京都港区麻布台2丁目1-1  
<https://goo.gl/maps/iyk8u6q3oYsmjryKA>



google map

### 入館について

入館証：10,000円 (レセプション付き)

#### <お申込み>

天野加代子音楽事務所 (旧Jack krell office)

TEL / FAX : 042-675-5770

MAIL : kokoamano18@gmail.com

#### <お振込み口座>

三菱UFJ銀行 虎ノ門支店

(普通) 0817502 アmanoカヨコ

【主催】 Jack krell office

【協賛】 ロシア文化フェスティバル 2024 IN JAPAN

【後援】 在日本ロシア連邦大使館 在日本ロシア連邦文化交流庁 公益財団法人 東京二期会

公益社団法人 日本演奏連盟 日ロ音楽家協会 関西日ロ文化サロン NPO法人日ロ創幸会



## モスクワ・クアルテット

### МОСКОВСКИЙ КВАРТЕТ

日本の人間国宝にあたる「ロシア人民芸術家」の  
称号を持つ音楽家が織りなす

世界の音楽とロシア民族楽器のアンサンブル

ロシア音楽教育の最高学府グネーシン音楽アカデミーの教授 (MQ) で、各自ソリストとしても最高峰だが、後進の指導にも力を注ぎ、教え子の中から、世界で国際コンクールの優入賞者を数多く出している。日本でも、2008年大阪国際室内楽コンクール&フェスタで、メニューイン金賞及びフォークロア特別賞とダブル受賞の快挙を成し遂げ、今も、日本各地に根強いファンがいる。



#### ヴァレリー・ザジギン【バラライカ】

Валерий ЗАЖИГИН (ロシア人民芸術家)

1979年全ロシア民族楽器コンクールにて優勝。ロシア人民芸術家。その芸術的手腕、豊かで高い感情に訴える音色はロシアの音楽批評家たちによって「バラライカのために書かれていない作品も、ザジギンの手にかかるとこの3弦の楽器がまるでヴァイオリンやギターのように多彩に鳴り響いていた」(ジュメニ・ブラウダ紙)のように、繰り返し賞賛されてきた。世界各国で演奏、歌米慶で数々のコンクールの審査員をつとめている。



#### アレクサンドル・ツィガンコフ【ドムラ】

Александр ЦЫГАНКОВ (ロシア人民芸術家)

全ロシア作曲家協会会長、露歌米で数々の国際コンクール審査委員長、世界各国で2000回以上のコンサートを開催する。シベリアの町、オムスク生まれ。幼少のときマンドリンを習い、後にロシアが誇る民族楽器「3弦ドムラ」に転向。1972年、第1回モスクワ民族楽器国際コンクール優勝。ロシア人民芸術家、文化部門ロシア連邦賞受賞。卓越したテクニックと豊かな音楽性で知られ、演奏、作曲、教育法などあらゆる面においてドムラ界に大きな影響を与え続けている。ロシア国内では「ドムラキング」と呼ばれている。

#### ラリーサ・ゴトリブ【ピアノ】

Лариса ГОТЛИБ (ロシア功労芸術家)

モスクワ生まれ。全ロシア国際コンクール入賞。夫ザジギンとのデュオ・リサイタルではロシア、ヨーロッパ、アメリカ各国の聴衆から大喝采を受ける。しなやかでいて力強い、人々に強い印象を残すピアニスト。日ロ歌米世界各国で、数々のコンサートを開催。また教え子からも、国際コンクールの優勝入賞者を数多く出している。



#### インナ・シェフチェンコ【ピアノ&ゲースリ】

Инна ШЕВЧЕНКО (ロシア功労芸術家)

シベリアの町、オムスクのシェバリン音楽学校を経て、グネーシン記念ロシア音楽アカデミーで学ぶ。ツィガンコフとの結婚を機にデュオでの演奏活動を開始し、以来30年以上、世界格好で2000回以上のコンサートを開催。ピアノだけでなく「ゲースリ」の優れた演奏家でもある。

#### メゾ・ソプラノ 天野 加代子 Kayoko Amano

大阪音大声楽科卒。ロシア国立モスクワ音楽院声楽研究科修了。外国人初のモスクワ国立音楽協会専属ソリストとなり毎年ロシア各地でコンサートを行う。他、英国、ブルネイ王国、スウェーデン、米国等、国内外で幅広く活躍。モスクワのクレムリン大統領府にて、外国人女性として文化に貢献したことが認められ勲章を受章。文化庁在外派遣研究員としてサンクトペテルブルグに。ルーマニア国際コンクール最高位入賞。日本、ロシア2都市で国際コンクールの審査員をつとめる。日本ロシア音楽家協会、東京二期会会員及び代議員。日本演奏連盟等会員。2015年までロシア文化フェスティバル役員(組織委員)。現在、関西日ロ文化サロン顧問をつとめる。



#### ピアノ ユーリー・コジエヴァートフ

Yuri KOZEVATOV

国立サンクトペテルブルク、リムスキーコルサコフ音楽院(旧レニングラード音楽院)卒業。ロシア国立グネーシニアカデミー(音楽大学)卒業。(モスクワ)ボリスバールン教授に師事。バレエの名門ワグノワバレエアカデミーにおいてバレエ伴奏を担当、マリインスキー劇場専属ピアニストとして、フランス、スペイン、アメリカ、インド、韓国等での海外公演参加。1992年、ドイツ・クロスシュタットのバイオリン国際コンクールでコレベトウアとして演奏家賞受賞。コンサートマスターと演奏指導ディプロマを取得。ドイツ、台湾の音大でも教え、教え子から国際コンクール受賞者を多数出している。



#### パーカッション 瀬野 美和子 Miwako Seno

大阪音楽大学短期大学部 音楽専攻卒。  
ピアノを梅本俊和氏、福田紀子氏に、声楽を永井八重子に師事。ドラムを出口智也氏、尾崎正敏氏に師事。ヤマハ音楽教室講師を経て現在ピアノ教師、ライブ活動ではドラム担当で活躍。  
天野加代子のコンサートにパーカッション伴奏出演多数。



#### ピアノ 吉田 和子 Kazuko Yoshida

エリザベート音楽大学大学院修士課程修了。第103回日演連推薦新人演奏会にて広島交響楽団と共演。2010年に大阪サンクトペテルブルグ友好20周年記念コンサートの伴奏以来、在ロシア日本大使公邸コンサート、及び、ロシア国立ドームムージキホールにおける日露文化年記念行事コンサート「天野加代子とロシアの素晴らしい仲間たちin Russia」アイコンギャラリーコンサートホール等、天野加代子の専属ピアニストとして、何回も披露。その素晴らしいテクニックと音楽性は、ロシアでも、絶賛されている。



### 〈公演プログラム (予定) 〉

- \* ピゼー/サラサーテ編：オペラ「カルメン」(MQ) \* ピゼー：オペラ「カルメン」より「ハバナラ」(A.Y.S)
- \* アンドレイエフ：祝典ポロネーズ (MQ) \* ジャール/ツィガンコフ編：映画「ドクトルジバゴ」より「ララのテーマ」
- \* 「黒い瞳」(A&MQ&S) \* 日本歌曲 橋本国彦「舞」(A.Y.S) \* ディテリ編：行商人 (MQ) etc...